

●あいつつ
 ことしは、新しい留萌づくりへの基盤整備の年。



留萌市長 五十嵐 悦郎

市民のみなさんに心から年末のごあいさつを申しあげます。

ことし一年間を振り返りみますとき、市民の皆様の市政に対する指導・ご協力により堅実な成果を取れましたことに對し、まず衷心より感謝の意を申しあげます。

ことしはわが留萌市の開基110年・市政施行40年・留萌港開港50年という記念すべき年を迎え、21世紀に向かって本市発展のための礎をより強固なものとするため市民総参加による事業を実施し、大きな成果を得ることができました。

また、内外ともに依然として厳しい経済情勢ながら、深川・留萌間高規格幹線道路の建設計画が第四次全国総合開発計画に盛り込まれるなど、留萌市の永年の懸案でありま

留萌市長 五十嵐 悦郎
 した主要施策が軌道に乗り出しました。

さらに、平和台の市営住宅の建設、幌糠小・中学校の建設、留萌小学校の改修、文化センター・中央公民館・スポーツセンター・勤労者体育センターなどの改修、また、土地区画整備事業の推進等、生活環境の整備も目標通りの事業達成を見ることができましたことは、これひとえに市民の皆様の力によるものと深く感謝をしているところであります。

さらに、明年以降も私の市政に対する基本的真情であります「市政の主人公は市民である」を肝に命じ、市民憲章に基づいた市民参加による21世紀の留萌づくりを進め、豊かで住みよい留萌の実現を目標としてまいりたいと考えております。

最後に、市民の皆様におかれましては、年末から年始にかけて、ゆっくりとくつろぎ、御家庭の皆様とともに元気でよいお年をお迎えくださるようお願い申し上げます。

わが町の

昭和62年

しかなかった昭和六十二年。

また、向こう十年間の住み良いまちづくりをめざす「第三期留萌市総合計画」に対して留萌市総合計画審議会から答申書が提出されるなど二十一世紀に向けて着実に進み始めた昭和六十二年。いろいろな話題があったことしそれらの中から市政についての話題をひろって、この一年を振り返ってみました。

開基百十年・留萌港開港五十年・市制施行四十年という意義ある年として始まった昭和六十二年も残すところ、あとひと月で終ろうとしています。ことしもいろいろなことがありました。

《明るく豊かな留萌づくり》のための市政の推進を始め、明るい話題、暗い話題が入り混じって忙

9月 September

- 1/郷土資料館を黄金岬高台に建設決まる。
- 2/秋サケ漁が解禁。
 - スポーツセンター、勤労者体育センター大規模改修。
- 9/千望台の展望室が完成。
 - 元川町のバス待合室が完成。
- 11/留萌港の貿易実績100億円台に。
 - 留萌市功労者に大野市三郎・東典俊・対馬良行氏に決まる。
- 29/高橋北海道開発政務次官が来留する。

10月 October

- 1/開基110年記念式典行われる。
- 5/留萌市防災会議、23人に委嘱。
 - タイムカプセル千望台に埋設。
- 8/海の女王「日本丸」入港。
- 10/ウラン・ウデ市代表団来留。
- 24/市立総合病院20周年記念式典行われる。
- 28/神居岩公園で市民憲章の森植樹祭行われる。

11月 November

- 3/市文化奨励賞に土門糸、柴田節雄、留萌中学校吹奏楽部2氏1団体に贈る。

12月 December

- 市議会定例会開会予定。
- 幌糠小・中学校新校舎完成予定。

7月 July

- 5/上半期の貿易実績24億円でUターン。
- 9/はまなす国体留萌市実行委員会が発足。
- 10/アワヨトウが異常発生。
- 11・12/川上哲治の少年野球教室。
- 13/駅前地域を考える若人の会、駅裏の下水道終末処理場建設に反対の陳情する。
- 30/留萌市30時間特別交通安全キャンペーンを実施する。
- 31/市立総合病院、外来患者が増える。

8月 August

- 1/錦町公営住宅入居開始。
 - 新町名誕生、潮静1・2丁目。
- 5/市民施設見学会始まる。
- 8/堀川町内会館落成。
- 12/るもい大好きウルトラクイズ行われ、中村優子ちゃんに栄冠。
- 15/マイマイガが異常発生。
- 31/留萌市総合計画審議会、25人に委嘱状。
 - 今年は7年ぶりに真夏日ゼロ。

6月 June

- 1/留萌振興公社の定期総会開かれる。
 - 市立総合病院で内科診療が充実。
- 11/市道西海岸線近く完全舗装に着手。
- 市立図書館にCDコーナー。
- 10/千望台通りにハマナス植樹。
- 12/留萌市開基110年記念事業実行委員会が発足。
- 22/開基110年記念シンボルマーク・標語決まる。

5月 May

- 1/綿貫北海道開発庁長官が来留。
- 5/留萌港内に春ニシン。
- 10/空き缶ゼロの日、クリーン作戦。
- 留萌市防犯協会30周年記念式典が行われる。
- 13/市議会議長に田下一夫・副議長に野崎良夫両氏に決まる。
- 18/留萌市土地開発公社新年度事業決まる。
- 23/黄金岬の物産館がオープンする。
- 26/留萌市OA化プロジェクトチーム発足。
- 28/深川～留萌間高規格幹線道路建設が内定。

4月 April

- 1/JR北海道発足。
 - 留萌市人事移動発令。
- 23/北海道知事選スタート。
- 29/羽幌線さよなら列車運行。
- 30/羽幌線代替バス運行。
 - 留萌港の貿易実績3月末で8億3千万円、前年度より45%も上回る。
 - 文化センターの入場者、4年ぶりに50,000人台にのる。
 - 中央公民館の利用者、74,500人、過去2番目の好利用。
 - 市立図書館の貸し出し3年連続8万冊を越す。
 - 61年度的一般会計4年連続の黒字決算。
 - 61年度国保会計、実質3年連続の赤字決算。

3月 March

- 2/風力発電建設の可能性探り礼受高台で現地踏査。
 - 35年ぶりに人口35,000人の大台を割る。
- 5/市議会定例会始まる。
- 13/やん衆どすこほい祭り開幕。

1月 January

- 7/貿易第一船が入港、ソ連船北洋材を荷揚げ。
- 15/365人が成人式をむかえる。
- 21/幌糠で氷点下32度、今季最低のしばれ。
- 23/臨時議会で議員定数2名減の26名に。
- 26・27/横路知事が来留。

2月 February

- 8/好スタート切る留萌港の貿易実績、1月は2億7千万円余。
- 11/京都で大北海道市、市内水産加工協同組合が参加。
- 12/日本海オロロンライントライアスロン国際大会実行委員会発足。
- 17/納税貯蓄組合法施行35周年記念表彰式が行われる。
- 18/売上税留萌商工会議所が反対、市議会に陳情書提出。
- 19/留萌市国鉄留萌本線・羽幌線存続期成会バス転換計画を了承。